

明日も **Be Happy!** no.26

Be Happy! その 33

校長室で夢を語らい、夢を形に！！（8人目）



9月29日（木）3年次の魚谷麻美さんが校長室に元気よく「失礼します。」と入室してきました。

とにかく明るく、終始マスク越しでも満面の笑顔が見える人柄。3年間、ソフトボール部に所属しセンターでレギュラー、特にムードメーカーとしては最高の選手と推察するのに時間はかかりませんでした。部活動を通して学んだことは、チームメイトと切磋琢磨して頑張る尊さ、顧問の先生や友達との関わり大切さを学んだと語りました。クラスの体育委員として、リーダーシップを発揮する時

に心がけていることは「みんなをまとめる時は自分の考えだけではなく、みんなの意見を聞いて、自分は中立的立場でまとめること。」また、リーダーとして3年間で一番学び、今後の人生で役立つことについては、「協調性」と答えました。将来の夢は保健体育科教員です。大学に進学するために入試に備えている最中で、今回の校長室で夢を語る企画には、「大人で責任ある立場の校長先生と話をすることは凄く緊張するが、いい経験になると思って」申し込んだそうです。手のひらを下にして、首のところを指し、「今は、これぐらい緊張しています。」との答えに校長室は大きな笑いに満たされました。体育教師として、多くの生徒に身体を動かすことや人との関わり大切さを伝えられる教員になりたいと、爽やかに語りました。写真も、ツーショットでお願いしますと言ってくれました。嬉しい限りです。

Be Happy!

Be Happy! その 34

校長室で夢を語らい、夢を形に！！（9人目）



9月29日（木）3年次の福本愛花さんが笑顔ながら緊張感漂う面持ちで校長室を訪れました。夢は看護師になることです。小学4年の時、入院している祖父のお見舞いに行った際に対応してくれた看護師さんが、優しい笑顔で祖父の病状や今後の回復の目処などを丁寧に説明してくれ、暗くなっていた心が安心感に満たされ、自分もそんな看護師さんになりたいと感じたことがきっかけだそうです。また、進路先の大学で、国際的な視野に立って看護

が学べる学部を志望していると夢を語りました。高校1年の時に大学説明会に参加した際に、日本の医療現場は外国の患者さんに対して十分な環境が整っていないことを知って、加古南の課題研究のテーマを「外国と日本の医療の違いについて」と掲げ研究に取り組みました。国際化が進む中、多くの外国人が日本を訪れ、体調を崩して病院へ行くケースも増えており、外国の患者さんにも安心して医療を受けられるような現場の看護師になりたいと、夢は一層具体的に広がります。加古南での学びが自らの進路選択への背中を強く押し付けてくれる結果になっており、これは学びの本来の目的であり、それが具現化している事例を知り嬉しい気持ちで福本さんの言葉に耳を傾けました。写真はツーショットで、ということで撮影。嬉しく、幸せな気持ちになりました。**Be Happy!**